

家族防災会議 を行いましょう！



大切な家族の命を守る「家族防災会議」

災害時に家族があわてず行動できるように、実際に災害が発生した時のことを想定して、家族で防災について話し合いをしましょう。

CHECK POINT 01

一人一人の役割分担を決めましょう！

- 日常的な防災の役割と、災害が起こった時や避難する時の役割を決めておきましょう。
- 災害時に「誰が」「何を」するのか、「何が」必要なのか、事前に確認しておきましょう。
- 高齢者や乳幼児がいる家庭では、「誰」が「誰」を助けるのかも決めておきましょう。

※役割分担の例

非常用持出品 / 備蓄品を管理する担当、ガス元栓を閉める担当、ブレーキを切る担当、非常用持出品の担当、高齢者などの保護担当、災害用伝言板 (web171) の担当 など

CHECK POINT 02

家の危険箇所をチェックしましょう！

- 家の内外や周辺に危険箇所がないか、定期的に確認・点検しましょう。
- 危険箇所がある場合は、修理や補強などの安全対策について話し合いましょう。

※安全対策の例

- 家具などの転倒防止 (L字金具・支柱などを利用)
- 家具の上に重いものや危険なものを置かない
- 通路や出入口に荷物を置かない
- 屋根瓦がずれたりしていないか確認
- ベランダに飛散するようなものを置かない
- 雨どい・排水溝などを掃除 (スムーズな排水に)
- プロパンガスボンベの固定 など

CHECK POINT 03

非常用持出品 / 備蓄品をチェックしましょう！

- 家族構成を考えながら、必要なものがそろっているか確認 / 準備しましょう。
- 定期的に保存状態や使用期限などを点検し、必要なら交換しておきましょう。
- 「誰が」交換するのも決めておきましょう。
- 食料や水など期限の短いものは、ローリングストックでの備蓄が勧められています。

※ローリングストックとは、普段から少し多く食糧等を購入、使った分だけ買い足すことで、一定量を備蓄する方法です
※非常用持出品・備蓄品の一覧は、市ホームページや、防災アプリで確認してください

CHECK POINT 04

災害時の連絡方法や避難所を確認しましょう！

- 家族が離ればなれになった場合の連絡方法や地域の避難場所 / 避難所を確認しましょう。
- 自宅に近い避難場所 / 避難所を確認し、災害応じた避難ルートについて話し合いましょう。
- 災害時に速やかに避難できるように、休日を利用して家族全員で歩いてみましょう。 防災さんぽ

※各区では、集会場や公園などを「一時避難場所」として決めています。区長さんに確認してください。
※避難ルートを話し合う場合は、ハザードマップで災害リスクについて事前に確認してください。
(地震 / 津波 / 洪水 / 土砂 など)

CHECK POINT 05

隣近所や家族に声を掛け合いましょう！

- 災害情報を取得した時や、避難情報が発表された時は、隣近所でお互いに声を掛け合っ
ていざというときに備えましょう。
- 防災アプリ等を活用し、積極的な情報取得と、ご高齢の方への情報提供をしましょう。
- ご家族 / ご友人が遠くにお住まいの場合も、防災アプリ等で情報取得し、直接電話で伝える取組も推奨されています。 逃げなきゃコール

※逃げなきゃコールとは、離れた場所に住んでいるご高齢の家族などに、直接電話で避難を呼びかける取り組みです

IMPORTANT POINTS

防災 / 災害情報リスト

平常時も災害時も役立つ情報！スマートフォン / 携帯電話で登録・確認！

■坂井市ホームページ

<https://www.city.fukui-sakai.lg.jp>

□坂井市防災アプリ「防災サポ」



※災害用伝言板 (web171) も使えます

□坂井市防災行政メール



□坂井市ハザードマップ



□気象庁危険度分布

<https://www.jma.go.jp>



□福井県防災ネット

<http://www.bousai.pref.fukui.lg.jp>



家族防災会議チェックリスト



災害時には家族全員の協力が必要です。日頃からの防災への取組が被害軽減につながります。いつ起こるか分からない災害に備え、家族で防災について話し合しましょう。

CHECK 1. 家族の安否確認・避難の方法など

- 家族で非常時の役割や連絡方法について話し合っていますか？
- 「災害伝言ダイヤル」「災害用伝言板」の利用方法を確認していますか？
- 避難場所 / 避難所や、安全な避難経路を確認していますか？
- 地震や津波など、自然災害に対する知識と避難方法などを家族で話し合っていますか？

CHECK 2. 家庭内での食料・飲料水等の備え

- 食料品や飲料水、日用品など、非常用持出品等を準備していますか？

CHECK 3. 自宅内や家の周りの安全性確認

- 家具や家電製品など転倒防止対策をしていますか？
- 棚や家具の上から重いものが落ちてこないようにしていますか？
- 食器棚など扉が開かないよう、飛出し防止器具を取付けていますか？
- 玄関などの出入口に倒れやすいものや避難の障害となるものは置いていませんか？
- すぐに取り出せる場所に消火器を備えていますか？
- ご自宅の耐震性を確認し、必要な場合、補強等をしていますか？

CHECK 4. 地域・ご近所での備えや助け合い

- 普段から近所同士で助け合い、顔の見える関係を作っていますか？
- 災害時の安否確認方法等について、地域で話し合われていますか？
- ケガをした時の応急手当の方法を知っていますか？
- 避難所の運営や住民の方の役割について、地域で話し合いが行われていますか？

CHECK POINT 01 一人一人の役割分担を決めましょう	CHECK POINT 02 家の危険箇所をチェックしましょう	CHECK POINT 03 非常用持出品・備蓄品を確認しましょう	CHECK POINT 04 災害時の連絡方法や避難所を必ず確認！	CHECK POINT 05 隣近所で声を掛け合しましょう
---	---	---	---	---

※災害が発生した時のことを想定して、定期的に家族防災会議を開きましょう！